

BCP 演習支援

BCP 演習支援サービスを提供いたします。

現状の課題

BCP を実効性のあるものにするためには、BCP 演習は必要不可欠ですが、この BCP 演習を実効性のあるものにするためには、被災シナリオに基づく被災イメージやそれからの復旧イメージを参加者全員が共通に描けることが重要になります。しかし現状では情報が不足していて、共通のイメージが描けず、各々のメンバーが異なったイメージのまま演習を実施している場合が多く、折角の BCP 演習の成果があまり期待できない場合が見受けられます。

課題に対する解決策

BCP の分析結果を基に、被災シナリオにおける各経営資源の被災および復旧状況の時間経過を可視化し、この可視化した情報を参加者全員が共有することにより、被災シナリオにもとづく被災イメージやそれからの復旧イメージを共通に描くことが可能になります。

実施ステップ

BCP 策定・運用支援ツールを使用して、以下のステップを実施します。

1. 事前調査

－BCP と BCP に記載されている経営資源の調査を実施します。

2. 演習の準備

－発災時の具体的な被災シナリオを作成します。

－演習プログラムと演習で使用するチェックシートを作成します。

3. 演習の実施

－可視化した被災シナリオに基づき、災害対策本部や業務復旧活動を担当する各部署の行動を時系列で確認します。

4. 演習結果報告書の作成

－演習結果報告書を作成し、報告会を実施します。

実施時の留意点

1. 経営層、対象事業部門、システム管理部門、総務部門の参画は必須です。

プロジェクト完了までの工数とスケジュール

1. 各ステップは、1回の訪問とメールでの問合せを含みます。

2. お客様の規模(部門数や拠点数など)によって、ステップ1を複数回実施する場合があります。

3. 1被災シナリオを対象とします。

